

わかりやすい講義で“業務で役立つ講座だった”と評価の高い実績のある講師が、特許明細書の読み方の基本から侵害回避のための明細書の解釈方法および弱点（キズ）のを見つけ方までを、実務者の視点で説明します。

= 研究・開発部門における = 他社特許の権利範囲の解釈法と弱点のを見つけ方・防御方法

講師：BS 国際特許事務所 弁理士 阿部 伸一氏

昭和 57 年 松下電器産業株式会社（現パナソニック）に入社、同年 9 月より知的財産権センターに配属され約 15 年、様々な特許業務に従事。平成 8 年 1 月に退社。平成 8 年 2 月にジーベック国際特許事務所に入所。平成 19 年 10 月に BS 国際特許事務所を開設、現在に至る。平成元年弁理士登録、平成 17 年特定侵害訴訟代理業務付記弁理士登録。平成 8 年 4 月より島根県津和野町（旧日原町）特許顧問。また、津和野町から特許権の使用許諾を受けて津和野式冬虫夏草の培養・商品化・販売を手掛ける株式会社にちはら総合研究所の代表取締役として平成 17 年 4 月より就任。

- 日 時 2024 年 12 月 20 日（金） 14：00～17：00 ※アーカイブのみの受講可
- 受講料 1 名 24,200 円（税込/テキスト付）

※同日 14 時開催の「技術者も押さえておくべき特許実務」とあわせて申し込んだ方は、
受講料を合計 48,400 円 ⇒ **39,600 円**とさせていただきます。

I. 他社特許明細書における解釈の前提

1. 侵害判断の現状と今後の動向
2. 他社特許明細書の読み取り方
- (1) 特許明細書のパターン (2) 特許請求範囲の読み取り方 (3) 権利範囲の考え方

II. 他社特許明細書の解釈前にすべきこと

1. 特許料は支払われている？
2. どんな経過で権利が成立したか？
3. 審査で引用された文献の内容は？
4. 出願時の内容と同じ？
5. 特許庁での審査官の考えは？
6. 出願人が主張した発明のポイントは？
7. 関連出願は存在していない？

III. 他社特許明細書の解釈法と弱点のを見つけ方

1. 特許請求の範囲に記載された発明の把握
- (1) 注目すべき請求項と記載された発明の把握 (2) 請求項の文節と特徴点の抽出
- (3) 相違点や設計変更可能な構成の抽出
2. 発明の作用と効果の記載の影響
3. 明細書に開示された実施例の記載の影響
4. 引用された先行技術文献の利用
5. 出願当初の明細書の記載の確認
6. 審査過程における防御の内容
7. 優先日や出願日が繰り下がる可能性

IV. 防御方法と活用法

1. 防御の時期と手法
2. 他社特許明細書の分析から生まれた画期的な発明の事例

<講師のことば>

知的財産立国を目指した国家的な取り組みは、既にスタートから 15 年以上が経過し、大学や中小企業においても当たり前前に特許取得や活用が行われるようになってきました。このような状況の中で、他社特許を侵害してしまうと、多大な費用や労力負担がかかるだけでなく、企業ブランドを失墜させてしまうという大きな経営リスクがあります。従って、他社特許の調査・解釈は研究開発におけるパテントクリアランスを含め、万全を期す必要があります。今日では、知財部門のみならず、研究・開発部門においても他社特許明細書の詳細な解釈を身に付ける事が不可欠となっています。

そこで、本講習会では、特許明細書の読み方の基本から、特許侵害回避のための明細書の解釈法並びに弱点のを見つけ方まで、具体的事例を含めわかりやすく解説いたします。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）


FAX
03-6261-7924

申込講座	2024/12/20 他社特許の権利範囲の解釈法と弱点のを見つけ方・防御方法		
会社名※			
所在地※ <small>（請求書等の送付先）</small>	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
			役職
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報を配信します）</small>		
参加者②	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
			役職
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報を配信します）</small>		
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
備考※			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

- ① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください
 ※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

- ① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）
- ② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） 0 9 7 3 5 2 2
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ	名称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		